

日蓮聖人門連だより

発行
日蓮聖人門下連合会

〒146-8544
東京都大田区池上1-32-15
電話 (03) 3751-7181
https://nichiren-monka.org

令和3年10月13日
第64号

法華宗(本門流)管長就任挨拶

大本山本興寺第三百三十四世貫首

小西日遼



私は本年二月十三日法華宗(本門流)第三百三十九代管長に就任致しました。宜しくお願い申し上げます。

さて自山大本山本興寺は兵庫県尼崎市に所在し、応永二十七年法華宗再興唱導師日隆聖人によって開創され先年開創六百年を迎えました。本興寺は宗祖日蓮大聖人御真筆曼荼羅御本尊と共に宗祖御所持の太刀数珠丸を格護しておりまして、十一月三日の虫干会には刀剣女子を中心に二千人から三千人の拝観者が来山されます。

猛威を振るいニュースにならない日はございません。コロナウイルスの蔓延によって、密接・密閉・密集を避ける為に檀信徒が集うことが困難となり、寺院の布教活動でも対応策を考えねばならなくなっております。自山でも数年前より御生誕八百年慶讃法要を計画し、記念事業として江戸時代に建立された祖師堂の修復工事を完了し、門末会議の決議を得てコロナ禍の中でしたが、法要の規模を縮小し檀信徒の参加も制限し、感染対策を講じた上で慶讃法要を今年六月に奉修することが出来ました。



©松竹(株)

さて私達日蓮大聖人門下の僧侶は自らは御題目を唱え、此の修行を他にも弘めべき役割を担っております。日蓮大聖人は混乱する鎌倉期の社会の中で、人々を救う方策を求めて一切経を渉猟され、時の幕府に『立正安国論』を進覧するなど懸命に行動されました。しかしその結果大難四ヶ度小難屢々という苦難に満ちた

人々の弔いと共に、残された人々の心の苦難についても対処すべきであると説かれております。私達僧侶は常に御本尊に向かつて拝むことしか出来ませんが、世の平安を願い、コロナ禍の犠牲になった方々の御冥福とコロナウイルス感染症の速やかな収束を祈ると共に、世の人々の心の平安の為に何が出来るのかを考えて参りたく存じます。各聖の御指導の程宜しくお願い申し上げます。

善日膺、阿修羅天との対話、両親の願い、疫病や地震などに苦しむ人々の苦悩等、様々な葛藤を経て、蓮長は法華経弘通の志を新たに、名を『日蓮』と名乗り、昇りくる旭日に立正安国の誓いを立てられるところで幕は下ります。新作歌舞伎『日蓮』の上演に際し、中川法政日蓮宗事務総長は、「大聖人が現代に蘇ったかの如き、素晴らしい演目に歓喜の涙が止まりませんでした。まさに舞台の上に奇跡が巻き起こったのであります。」

◆残念ながら現在推奨されている医療情報が仏慧の如く正しいかどうかは誰にもわかりません。個人的には人類の叡智は仏慧には至らずとも相当程度の正しさであることは期待したい。ただ言えることはどんな選択をするにせよ、良医治子諭の様に一番大切なものを失う前に、考える限り正しい選択をしたいというそれはばかりである。(敬)

日蓮聖人御降誕八〇〇年慶讃 歌舞伎『日蓮』

日蓮宗では宗祖降誕八〇〇年慶讃事業の一環として、東京・歌舞伎座にて新作歌舞伎『日蓮—愛を知る鬼—』を、主演に市川猿之助文、脚本に横内謙介氏を迎えて上演した。本年六月三日の初日から約一ヶ月に亘り、コロナ禍にあつて座席数は減らすものの、連

日盛況の中、六月二十八日に無事千秋楽を迎えた。初日には、日蓮聖人門下連合会加盟宗派からもご臨席を賜り客席に華を添えていただいた。舞台は若き蓮長(後の日蓮聖人)が比叡山にて修行に勤しむ中、蓮長を呵責せんと数多の修行僧が御堂に

押しかける場面より始まる。法華経こそが唯一無二の尊い教えであると感じられるも、自身の進むべき道に苦悩される蓮長の心の葛藤が、幼き善日膺と阿修羅天という自身の中にある二人の姿を通して描かれる。

覚醒の為の契機、覚醒せば未来はない」との覚悟を以て臨んで参りました。本歌舞伎で演じられた日蓮聖人のお姿を通じ、末法に於ける衆生救済こそが私たちが僧侶に課せられし使命であることを改めて実感し、私たちは大聖人の願いを実現すべく、不惜身命の決意をもって、尚一層邁進することをお誓い申し上げます。市川猿之助文を始め歌舞伎役者の皆様、開催に至るまで種々御尽力いただきました皆様、そして歌舞伎『日蓮』を観劇くださいました全ての方々に心より御礼を申し上げます。

◆一昨年より世界中を震撼させている新型コロナウイルスは変異を続けながらいまだに猛威をふるい続けている。世界に比べ比較的被害の小さかった日本でも、八月には東京で一日五千人超の感染者が検出され、その最中に行われた東京五輪については賛否両論が新聞、テレビ、SNSなどで激しく吹き荒れたことは記憶に新しい。



©松竹(株)

從地ゆじゅつ

◆一昨年より世界中を震撼させている新型コロナウイルスは変異を続けながらいまだに猛威をふるい続けている。世界に比べ比較的被害の小さかった日本でも、八月には東京で一日五千人超の感染者が検出され、その最中に行われた東京五輪については賛否両論が新聞、テレビ、SNSなどで激しく吹き荒れたことは記憶に新しい。

◆このコロナ禍によって経済を重視するのか、医療を重視するのか、それぞれの立場で、またそれぞれの信ずる人の言動に左右されて大きく意識が変わる事が浮き彫りになったように思われる。新型コロナウイルスに対する認識についても過剰に恐れて部屋からほぼ出ない人もいれば、「ただの風邪」と言ってしまう人も少なくない。その両極端の間にも多くの人がいるわけだが、その振れ幅も様々である。これはウイルスに対してだけでなく、ワクチンについても、治療薬についても、政府の対策についても同様で、対立する人々の間に大きな分断が生まれている。

歌舞伎『日蓮』 寄稿文

(順不動)
(敬称略)

「愛を知る鬼」を観劇して

法華宗(陣門流)

管長 門谷日悠

日蓮聖人御降誕八〇〇年記念歌舞伎を観劇する機会を得て、有難いことと期待を胸に歌舞伎座へ参りました。

コロナ禍での公演故、大がかりな外連は封印し、若き日に比叡山で修行された日蓮聖人を澤瀉屋四代目市川猿之助が演じ、その琴線に触れる一幕に感動を覚えました。

一般的に日蓮聖人は、波乱万丈の御生涯を過ごされ、激情に駆られたお方であったと認識されています。しかし、化野で死者に纏わりつくことを生業とする賤女「おどろ」とその赤子に接する場では、日蓮聖人の深い慈しみと優しさを十分にうかがうことができました。

亦、大詰めの旭日に向かう場面では以前、横川定光院へ参拝した時のことを思い出しました。奥比叡ドライブウェイの駐車場から展望した風景です。眼下に琵琶湖、その東に富士山(近江富士と呼ばれる三上山)があります。鎌倉時代にドライブウエイはありませんが、遙か東に本場の富士山が聳え立ち、更に東の故郷安房の国を、日蓮聖人は望んでおられたのではないかと思います。思いが、脳裏を過りました。

この観劇で私は、大聖人さまから広大な慈悲のお題目の功德を施されていることに改めて気付くことができました。報恩感謝の念を捧げ、お題目の輪をひろげていくことの大切さを心に刻んだ歌舞伎座での一時でした。

思わず涙

本門法華宗

管長 別所日山

有り難うございます。

六月三日、門連の招待を受け、本門法華宗と京門連を代表し歌舞伎座へと向かう。市川猿之助の「日蓮」に胸を膨らませる。

舞台は期待を裏切らず、歌舞伎座の釣りを巧みに利用したシンプルな道具立て。それが、門になり、屋敷になり、町中の賑わいになり、道具立ては、何一つ変わらずに、場面は、次々に変わっていく。

その流れるような演出に、どんどん引き込まれていく。芝居も大詰めに迎え、日蓮聖人(猿之助)が舞台の中央で大音声を上げる。「我れ日本の柱とならん。我れ日本の眼目とならん。我れ日本の大船とならん」と。しびれた。気が付くと、涙を流している。

日蓮聖人の法華経流布に対する気迫を見事に表現仕切った舞台だった。歌舞伎と法華の繋がりは、歴史的には長いですが、今回の舞台は、猿之助が、日蓮を理解し表現しようとする姿を感じ

取る事が出来た。日蓮大菩薩御生誕八〇〇年に相応しい舞台だと思う。これからも、機会があれば、再演して欲しい。 合掌

歌舞伎「日蓮」を鑑賞して

国柱会

管主 田中壮谷

合掌 日蓮聖人御降誕八〇〇年の記念事業「大歌舞伎「日蓮」の公演おめでとうございます。

振り返りますと、大正十年大聖人御降誕七〇〇年の記念事業の一つとして、歌舞伎座にて七幕十一場の長編「聖史佐渡」が興行されたと同様にあります。「国柱会百年史」を紐解きますと、その際の脚本は、国柱会の創業者であり、坪内逍遙博士からの要請によって執筆をいたしました。聖史劇「佐渡」については、昭和生まれの私にとってはただ国柱会に残る資料や写真から想像するしかなく、観劇の感動をじかに味わえないことを残念に思っていたこと

もあって、今回、企画の当初から期待に胸をふくらませていました。舞台初日に鑑賞させていただきましたが、念願叶って、大聖人に直接お会いした様な思いがして、自然と涙がこぼれました。私には、大聖人がコロナ禍で右往左往している我々を教化するため、八〇〇年の時空を超えて姿をあらわされた様な想いがして、これからも法華経の広宣流布に身を惜しまず精進しなればと誓いを新たにしました次第でございます。この様な素晴らしい感動をより多くの方々

に感じていただきたいと願うばかりですが、残念ながらコロナ禍のもとでの上演、客席数も減らさざるを得なくなりとても残念でした。企画をされた日蓮宗、脚本を書かれた横内謙介さん、演出された市川猿之助さんをはじめ、今回の公演にご尽力いただいたすべての方々により厚く御礼を申し上げます。南無妙法蓮華経

してまで、信仰をつき通そうとしたので、ややもすると戦闘的な面が強調されがちです。しかし、日蓮さんが、信徒の女性にあてた手紙を読むと、非常に優しく、信仰の問題に對しても気づかひがあり、愛を感じられます。戦闘的な面は、嘘ではないかと思うほど。本作では、日蓮さんのそのよな面を、強調して描きたいです」が見事に歌舞伎として創り上げられました。

歌舞伎座六月大歌舞伎「日蓮—愛を知る鬼—」を観て

顯本法華宗

宗務総長 河野時巧

令和三年六月三日の夕刻、日蓮宗の日蓮聖人御降誕八〇〇年記念事業の市川猿之助が演出・主演の歌舞伎座六月大歌舞伎「日蓮—愛を知る鬼—」にご招待いただき、日蓮門下連合会の理事さんと共に鑑賞のひと時を過ごさせていただきました。

主演・演出の市川猿之助さんの演出の意図である「日蓮聖人は、世の中に果敢に関わりを持ちました。各宗を誹謗

五年後、当時高校生でしたが、尼住職であった母が歌舞伎座に連れて行ってくれたことが



©松竹(株)

観劇に感激 法華宗(本門流) 総務部長 三吉廣明 今回の日蓮劇 私としては僥倖の一言に尽きます。昭和49年、師父を亡くした

ありました。その時の演目は「達陀」という東大寺二月堂お水取りを題材にしたものでした。おそらく母としては僧侶としての教養として私に見せたかったの

です。その歌舞伎座で聖誕八〇〇年に日蓮劇が上映されたこと、これは私の人生にとっても大きな喜びであり、報恩感謝の念を一層強くした次第です。

今回の日蓮劇を演じるにあたり、市川猿之助さんのご親族が、日蓮聖人への篤い信仰があつたと言ふことを聞き及んでおりました。そのご縁をもとに、ご信仰をわずかず分であのように鮮やかに表現されたこと、日蓮聖人の内面に深く切り込まれ、現代社会が抱える問題にも正面から立ち向かい、最後は御題目の有り難さ、素晴らしさをお示し下さった舞台として完成されていることに感激しました。

本当に見応えのある舞台でありました。可能であれば、コロナ禍収束後、この劇が全国各地の舞台で上演され、一人でも多くの方に、日蓮聖人の情熱的な立正安国への思いを知っていただく契機として弘まる事を願い、また関係各位の御尽力に敬意を表し、意を尽くしません

せていただきます。

歌舞伎「日蓮」を観て

京都門下連合会

常徳寺住職 鶏内泰寛

比叡山のお堂に籠る猿之助演じる蓮長は、法華経こそが衆生救済の唯一の教えであるとの結論に至りますが、その考えに相いれない修行僧たちが攻め寄せるシーンから物語は始まります。修行に励む蓮長、その幼少期から抱いた心の姿が善日丸として現れます。

その善日丸の弱い心に、阿修羅天が様々に問いかけながら、その葛藤と成長を描いている歌舞伎の内容は、本当に分かり易く、観ていて引き付けられました。後半には、墓所で死人の追い剥ぎを生業としていた「おどろ」という女性が現れ、日蓮聖人の慈愛に満ちた導きにより、苦難を乗り越えながら法華経信仰を堅持し、当初は邪険に扱っていた自らの赤子を生まれてきてくれたことに喜びを感じられるようになり、そして今世での幸せを噛みしめていくその姿には、法華経信仰のありがたさを感じずにはいられません

コロナ禍の影響に鑑み、予定していた「日蓮」歌舞伎を団参として観に行くことは叶いませんでしたが、本心に檀信徒の方々に観てもらいたかったと思われました。DVDが販売されたら、ぜひ皆様にも手に取って目にしていただきたいと思っております。また、なぜ当初予定していた全国公演が展開できなかったのかと悔しい思いでした。

この観劇で私は、大聖人さまから広大な慈悲のお題目の功德を施されていることに改めて気付くことができました。報恩感謝の念を捧げ、お題目の輪をひろげていくことの大切さを心に刻んだ歌舞伎座での一時でした。

奉祝 日蓮聖人御降誕八〇〇年

日蓮宗宗務院

管 長 菅野日彰 財務部長 木村吉孝
 宗務総長 中川法政 宗務総長室長 木内隆志
 伝道局長 塩田義徹 現代教務研究員 三原正資
 総務局長 生駒雅幸 参 与 渡邊義生
 伝道部長 関本城 参 与 田中智海
 教務部長 栗原啓允 日蓮新聞社長 館岡壽宣
 総務部長 高津憲周

〒146-8544 東京都大田区池上一-三二-一五
 電話 〇三(二七五)七一一一
 FAX 〇三(二七五)七一八六
<https://www.nichiren.or.jp>

法華宗(本門流)宗務院

管 長 小西日遼
 宗務総長 二瓶海照
 総務部長 三吉廣明
 教学部長 清水常光
 布教部長 吉崎長生
 財務部長 久野晃秀
 企画部長 平田義生

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二一九-一
 電話 〇三(五六)四三〇五五
 FAX 〇三(五六)四三〇五六
<http://www.hokkeshu.or.jp>

顕本法華宗宗務院

管 長 大川日仰
 宗務総長 河野時巧
 宗務次長 小松正学
 財務部長 吉田諦規
 布教部長 小川正展
 教務部長 朝倉俊泰
 庶務部長 金坂正道
 社会部長 森田修應

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一
 電話 〇七五(七九)七一一一
 FAX 〇七五(七九)七二六七

法華宗(陣門流)宗務院

管 長 門谷日悠
 宗務総長 西山英仁
 総務部長 牧野秀成
 企画部長 金原孝宜
 財務部長 西山聡達
 教学部長 布施義高
 教化部長 松吉慶憲
 宗務参事 田中隆寛

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨五-三五-一六
 電話 〇三(三九)七二九〇
 FAX 〇三(三五)七〇一一

本門佛立宗宗務本庁

宗務総長 新井日現
 宗務副総長 永江日盡
 宗務副総長 谷信一
 教育局長 植田日事
 弘通局長 山内日得
 総務局長 藤本日唱
 広報局長 澤田日松
 財務局長 川野日裕
 奉賛局長 柴崎日布

〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る東堅町一〇番地
 電話 〇七五(四六)一五六六
 FAX 〇七五(四六)五九九九

日蓮本宗宗務院

管 長 丹治日遠
 宗務総長 原田智光
 財務部長 柳下正則
 総務部長 柳下正則

〒606-8362 京都市左京区新高倉通孫橋上ル法皇寺町四四八
 電話 〇七五(七七)三三九〇
 FAX 〇七五(七七)五九一四

法華宗(真門流)宗務庁

管 長 上田日猷
 宗務総長 堀内浩善
 総務部長 坂本法保
 教学部長 峰尾泉榮
 教化部長 舟積法宏
 社会部長 水野智悠
 財務部長 堀雅博

〒602-8447 京都市上京区智慧光院通り五上ル紋屋町三三〇
 電話 〇七五(四四)五七六二
 FAX 〇七五(四四)五六六六

本門法華宗宗務院

管 長 別所日山
 宗務総長 香川日憲
 宗務部長 増田隆雄
 宗務部長 吉村日彦
 財務部長 高邊晶啓
 教務部長 山下揮正
 庶務部長 松本真隆

〒602-8418 京都市上京区之内通大宮東入大木山妙蓮寺内
 電話 〇七五(四五)三五二七
 FAX 〇七五(四五)三五九七

宗教法人 国柱会

賽主 田中壮谷
 理事長 松浦正
 理事 森山真治
 門連理事 藤本坦孝
 門連常任理事 的場春奈
 編集委員

〒132-0024 東京都江戸川区一之江六一一九-一八
 電話 〇三(三六)七一一二
 FAX 〇三(三六)九九八〇
<http://www.kokuchukai.or.jp>

日本山妙法寺大僧伽

首座 吉田行典
 責任役員 今井行康
 同 木津博充
 同 川岸行孝
 同 武田隆雄
 同 長濱行豊
 同 行徳行得

日本山妙法寺大僧伽事務局
 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町八一七
 電話 〇三(三四)九三六三
 FAX 〇三(三四)九三六七

京都日蓮聖人門下連合会

会 長 上田日瑞
 副会長 別所日山
 理事長 橋本一妙
 副理事長 佐野充照

京門連事務局
 〒606-8376 京都市左京区二条通川端東入大菊町九六
 電話 〇七五(七六)二四一一
 FAX 〇七五(七五)九三三八

大阪日蓮聖人門下懇話会

理事長 伊藤信城 理事 高橋次郎
 副理事長 藤本経尚 理事 白藤京應
 理事・会計 松井英光 理事 森田進
 理事 門谷光瑞 理事 福島正堯
 理事 吉村日彦 理事 神谷行俊
 理事 木下真良 理事 下土井龍永

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町八一-一四一
 電話 〇六(六七)一九〇九
 FAX 〇六(六七)一九〇九
 妙光寺内

日蓮宗 総本山 身延山久遠寺

法主 内野日総
総務 持田日勇

〒409-2593 山梨県南巨摩郡身延町身延三五六七
電話 〇五五六(六二)一〇一一
FAX 〇五五六(六二)一〇九四

日蓮宗 大本山 池上本門寺

貫首 菅野日彰
執事長 鈴木弘信
役員一同

〒146-8576 東京都大田区池上一一一一一
電話 〇三(三七五)一三三三
FAX 〇三(三七五)三三五〇

法華宗(本門流) 大本山 本興寺

貫首 小西日遼
執事長 清水常光
役員一同

〒606-0862 兵庫県尼崎市開明町三一―一三
電話 〇六(六四一)三三二七
FAX 〇六(六四一)二四三八

顕本法華宗 総本山 妙満寺

貫首 大川日仰
総務 土持栄孝
執事 中村英司
執事 湯原正純
執事 藤本慧昌
執事 足立幸謙

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一
電話 〇七五(七九二)七二七一
FAX 〇七五(七九二)七二六七

法華宗(陣門流) 総本山 本成寺

貫首 門谷日悠
山務員一同

〒955-0845 新潟県三条市西本成寺一―一―二〇
電話 〇二五六(三三)〇〇〇八
FAX 〇二五六(三三)〇〇五九

法華宗(真門流) 総本山 本隆寺

貫主 上田日猷
執事長 永岡悠希
執事 笹木研吾
執事補 矢放啓亮
参与 本多信正

〒602-8447 京都市上京区智慧光院通り五辻上ル紋屋町三三〇
電話 〇七五(四四二)五七六二
FAX 〇七五(四四二)五六六六

本門法華宗 大本山 妙蓮寺

貫首 別所日山
執事長 佐野充照
役員一同

〒602-8418 京都市上京区寺ノ内通大宮東入妙蓮寺前町八七五
電話 〇七五(四四二)三五二七
FAX 〇七五(四四二)三五九七

日蓮 本山 本山要法寺

貫首 丹治日遠
執事長 原田智光
執事 柳下正則

〒606-8362 京都市左京区新高倉通孫橋上ル法皇寺町四四八
電話 〇七五(七七二)三三九〇
FAX 〇七五(七七二)五九一四

本門佛立宗 本山 宥清寺

住二十六世講有 高須日良
執事長 白石日是
事務局長 栢森良道

〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入滝ヶ鼻町一〇五―一
電話 〇七五(四六三)四六二〇(代)
FAX 〇七五(四六三)四六五一

京都 八本山会

会本・本山 立本寺 貫首 上田日瑞
大本山 妙顯寺 貫首 及川日周
大本山 本圓寺 貫首 早川日章
本山 本満寺 貫首 伊丹日章
本山 本法寺 貫首 瀬川日照
本山 妙覺寺 貫首 宮崎日嚴
本山 頂妙寺 貫首 田中日淳
本山 妙傳寺 貫首 村瀬日隆

京都 法華門流懇話会

法華宗(真門流) 総本山本隆寺 貫主 上田日猷
顕本法華宗 総本山妙満寺 貫首 大川日仰
法華宗(本門流) 大本山本能寺 貫首 桃井日英
本門法華宗 大本山妙蓮寺 貫首 別所日山
日蓮本山 本山要法寺 貫首 丹治日遠
本門佛立宗 本山宥清寺 講有 高須日良
法華宗(陣門流) 本山本禪寺 貫首 福井日進
顕本法華宗 本山寂光寺 貫首 大川日仰

日蓮宗 大本山 清澄寺

日蓮聖人出家得度の霊場
旭が森銅像建立一〇〇年(令和四年)
別当 金子日厚
執事長 宮崎雅宣
役員一同

〒299-5505 千葉県鴨川市清澄三二二―一
電話 〇四(七〇九四)〇五二五

宗祖御降誕霊場 日蓮宗 大本山 誕生寺

宗祖御降誕八百年慶讃

貫首 石川日命
執事長 角濱監鏡

〒299-5501 千葉県鴨川市小湊一八三
電話 〇四(七〇九五)二六二一
FAX 〇四(七〇九五)二〇五五

日蓮宗 霊跡本山 比企谷 妙本寺

貫首 鈴木日敬

〒248-0007 神奈川県鎌倉市大町一―一五―一
電話 〇四六七(二二)〇七七七
FAX 〇四六七(二五)六九六七

日興上人御聖廟 日蓮宗 大本山 法華本門寺根源

貫首 旭日重
参与一同 鈴木春雄
執事長 役課一同

〒418-0112 静岡県富士宮市北山四九六五
電話 〇五四四(五八)一〇〇四
FAX 〇五四四(五九)〇三〇三

日蓮宗 大本山 中山法華経寺

貫首 新井日湛
参与 田代浩敬
参与 植田観樹
参与 松本慈恵
参与 関観亮

〒272-0813 千葉県市川市中山二―一〇―一
電話 〇四七(三三四)三三三三
FAX 〇四七(三三四)一七九六

やくよけ祖師 日蓮宗 本山 堀之内妙法寺

山主 山田日潮

〒166-0013 東京都杉並区堀之内三一四八―八
電話 〇三(三三三)六二四一
FAX 〇三(三三三)五〇〇七

日蓮門下お題目初唱之霊場 日蓮宗 本山 東身延 藻原寺

貫首 持田日勇
総務 増田寶泉
執事 富永一道
執事 中川貫泰

〒297-0026 千葉県茂原市茂原一―二〇―一
電話 〇四七五(二二)三一五三
FAX 〇四七五(二二)一一七三

徳川家康公報恩創建 日蓮宗 由緒寺院 瑞輪寺

除厄安産飯匙の祖師・七面大明神奉安
貫首 井上日修
執事長 稲荷泰雅

〒110-0001 東京都台東区谷中四―二―一五
電話 〇三(三八二)四三三三
FAX 〇三(三八二)七〇三三



門連時報

祖廟参詣及び身延理事会開催さる

令和三年九月十六日(木)、日蓮宗総本山身延山久遠寺で、「日蓮聖人門下連合会祖廟参詣・身延理事会」が開催され、全国日蓮聖人門下連合会の顧問・常任理事・理事・監査・大阪門下懇話会理事長等、二十二名が参加した。

午後十二時三十分、御廟法務所に集合し、祖廟にて法味言上及び記念撮影。続き久遠寺へ移動し諸堂参拝、午後一時五十分より新書院にて理事会が開催された。

中川法政理事長が座長となり議題に沿って議事を進行。「人事の件」、「令和二年度事業報告」、「令和二年度決算報告」について事務局より報告。

り報告。決算報告では監査の遠藤文祥師より監査結果が報告され、一同承認。次に、「令和三年度事業計画案」を令和三年度予算案を事務局より提案、一同承認。引き続き、事務局より「御降誕八〇〇年慶讃諸事業」の現況報告が行われた。

続いて、「京都門下連合会活動報告」が橋本一妙京都門下連合会理事長より、「地方門下連合会活動に関する報告」が佐野貫順大阪門下懇話会前理事長よりそれぞれ報告された。午後三時十分閉会。また例年、理事会後に催される懇親会は新型コロナウイルスの影響により中止となった。

京都日蓮聖人門下連合会事業開催

宗祖ご降誕会

二月十日(水) 午後一時



より、京都日蓮聖人門下連合会総会並びに宗祖ご降誕法要を日蓮宗本山立本寺にて開催した。総会では令和二年度の事業報告、会計決算報告が承認された。また、今年度の事業計画案、会計予算案を審議し全会一致で可決された。

総会後には、本堂にて日蓮聖人門下十六本山各貫首猊下御臨席並びに関係各聖参拝のもと、大導師日蓮宗本山立本寺貫首上田日瑞猊



下にて厳修した。

尚、本年はコロナウイルス蔓延により二度目の緊急事態宣言が発令されていた為、檀信徒の参拝は見合わせられ、法要前の講話も中止された。最小限の関係者で行われた。

立教開宗会

四月二十八日(水) 午後一時半より、日蓮聖人ご遊

学十二ヶ年の霊蹟である比叡山横川定光院にて第七六九回立教開宗会を開催した。法要に先立ち本門法華宗管長大本山妙蓮寺貫首別所日山猊下より、日蓮聖人御霊蹟に建立する寶塔の



歴史などの貴重な講話を頂戴した。その後、京都日蓮聖人門下連合会会長日蓮宗本山立本寺貫首上田日瑞猊下大導師のもと、立教開宗会法要を厳修した。

尚、本年はコロナウイルス蔓延により三度目の緊急事態宣言が発令されていた為、檀信徒の参拝は見合わせられ、最小限での関係者で行われた。

(永岡淳道)

大阪日蓮聖人門下懇話会事業開催

コロナウイルス感染症の感染拡大のため、大阪府下

令和三年三月下旬に予定されていた第二十四回京都本山・立本寺、伏見桃山御陵参拝を予定していたが、コロナ感染症の状況から中止を決定した。

年月日	氏名	宗派	門連役職	就任	退任
令和三・四・一	佐野貫順	大阪日蓮聖人門下懇話会	理事	就任	退任
令和三・五・一八	伊藤信城	大阪日蓮聖人門下懇話会	理事	就任	退任
令和三・六・一	木村光正	本門法華宗	理事	就任	退任
令和三・六・二五	杉本日宣	本門法華宗	理事	就任	退任
令和三・六・二五	吉永義康	顕本法華宗	理事	就任	退任
令和三・六・二五	土持栄孝	顕本法華宗	理事	就任	退任
令和三・八・二三	原田義彦	国柱会	理事	就任	退任
令和三・八・二三	松浦正	国柱会	理事	就任	退任
令和三・九・九	堀内浩善	法華宗(真門流)	理事	就任	退任
令和三・九・九	堀雅博	法華宗(真門流)	理事	就任	退任
令和三・九・九	堀智泰	法華宗(真門流)	常任理事	就任	退任
令和三・九・九	堀内浩善	法華宗(真門流)	常任理事	就任	退任

▼人事(事務局への連絡日を含む)

ご家族と共に子孫に伝える信仰の証

日蓮宗全国五十七箇本山 御朱印めぐりセット

日蓮宗の本山五十七箇寺を巡り五十七紙の貫首さまの御首題に御朱印を拝受し巡る生涯忘れ得ぬ感動の旅を

監修 日蓮宗全国本山会

【セット内容】(箱入り)
 57本山貫首さまの御首題 57紙+白紙3枚 計60枚
 御首題携行帳 3帳(予備2帳)
 参拝案内カード 57種(最新地図・交通情報)
 手引書 1冊
 ※参拝のワンポイント・団参コース等の案内

頒価2,200円(税込・送料別)

日蓮宗 全国日蓮宗本山会監修

本山

めぐり

日蓮宗五十七本山の伝記と歴史の旅案内。幾星霜、信仰を支えてきた縁に映える伽藍の偉容、日蓮聖人とお弟子たちの歴史への旅案内。

頒価 3,300円
【税込・送料別】

「全国五十七本山めぐり」完全対応・必携の書。

お申し込みは 日蓮宗新聞社 〒146-0082 東京都大田区池上7-23-3 TEL 03-3755-5271/FAX 03-3753-7028 http://news-nichiren.jp/



各派・教団・短信

*第九〇回身延登詣団は中止。

(森山真治)
令和三年度行

◆一月十九日(火) 新年理事
会(日蓮宗宗務所) 役職就任
会長上田日瑞猥下、副会長別
所日山猥下、理事長橋本一妙
師、副理事長佐野充照師。
◆二月十日(水) 総会・御降
誕会(日蓮宗本山立本寺) 導
師立本寺貫首上田日瑞猥下。
◆三月九日(火) 理事会(日
蓮宗宗務所) 立教開宗会の件
等。

国柱会

◆令和三年一
月一日、元旦

大国禱。新年拝賀式。神酒拝
戴式。賽主以下有志、明治神
宮代表参拝。七日、昭和天皇祭。
賽主以下有志、武蔵野御陵代
表参拝。十七日、妙宗大靈廟
例月供養会。

◆二月一日、月旦大国禱。十
一日、紀元節慶讃法要。十五日、
積尊涅槃会報恩大法要。

十六日、宗祖御降誕八百年慶
讃大法要。日蓮宗大本山小湊
誕生寺(鴨川市)にて開催の、
宗祖降誕八百年慶讃大法要に、
賽主参列。十七日、恩師忌。
賽主以下本部員、妙宗大靈廟
常勤給仕。二十一日、妙宗大
靈廟例月供養会。二十三日、
天長節慶讃法要。

◆三月一日、月旦国禱。十七
日、恩師忌。賽主以下本部員、
妙宗大靈廟常勤給仕。二十日、
妙宗大靈廟春季彼岸大供養会。
三十日、明治の日協議員会連
営委員会(於、衆議院第二議
員会館)に、森山運営委員出席。
◆四月一日、月旦国禱。八日、
積尊降誕会慶讃大法要。十日、
笹井宏次朗儀一周忌追善法要。
恩ぶ会開催。十七日、恩師忌。
賽主以下本部員靈廟常勤給仕。
十八日、妙宗大靈廟例月供養
会。二十八日、立正会慶讃法要。

京都門下連合会

◆三月九日(火) 理事会(日
蓮宗宗務所) 立教開宗会の件
等。

◆四月二十八日(水) 立教開
宗会(比叡山横川定光院) 導
師立本寺貫首上田日瑞猥下。
◆門下本山会主会 新型コロナ
ナ感染拡大防止のため中止。
◆六月二十九日(火) 理事会(日
蓮宗宗務所) 第五十六回夏季
大学の件等。

◆八月二十八日(土) 第
五十六回夏季大学 新型コロナ
ナ感染拡大防止のため中止。
◆同日 理事会 新型コロナ
感染拡大防止のため中止。
◆九月十六日(木) 全門連身
延理事会(身延山久遠寺) 会長、
理事長等出席。
◆十月二日(土) 御会式(日
蓮宗本山妙覚寺) 導師宮崎日
嚴猥下、講師未定。

◆十一月十八日(木) 全門連
京都理事会(日蓮宗本山頂妙
寺)。
◆十二月二十一日(火) 理事
会(日蓮宗宗務所) 行事報告、
会計報告の件等。
◆十二月二十二日(水) 門下
本山会主伴会 当番日蓮宗本
山立本寺。

日蓮宗

◆「千鳥ヶ淵
戦没者追善供

(永岡龍明)
養並びに世界立正平和祈願法
要」が終戦記念日の八月十五

日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で中
川法政宗務総長を導師に営ま
れた。また、法要の様子はオ
ンラインにてライブ配信され
た。

◆「佐渡法難七五〇年報恩北
陸教区記念大会」が六月六
日、日蓮聖人降誕八〇〇年「北
海道教区記念大会」が八月
二十四日、「東北教区記念大会」
が九月五日、菅野日彰管長猥
下導師のもとそれぞれ開催さ
れた。三教区の記念大会の様
子はオンラインにてライブ配
信された。

法華宗(本門流)

◆二月二十五
日 大本山本興寺御貫首、小
西日遠猥下第三百三十九代法華
宗管長推戴式を挙行(於、大
本山本興寺)。

◆三月十一日 東日本大震災
慰霊・東京大空襲慰霊法要(於、
法華宗宗務院)。
◆三月十二日 興隆学林専門
学校令和二年度卒業式をオン
ラインにて開催。宗学科三名、
宗学研究科二名が卒業。
◆四月一日 同日付で法華宗
サンフランシスコ仏教会に末
澤崇隆師が第十代布教師とし
て就任。
◆四月九日 千鳥ヶ淵戦没者
慰霊法要。
◆四月十二日 興隆学林専門
学校令和三年度入学式をオン
ラインにて開催。宗学科八名、
宗学研究科五名が入学。
◆六月五〜六日 宗祖日蓮大
聖人御生誕八百年記念法要
(於、大本山本興寺)。
◆六月十六〜十七日 第
七十六次定期宗会開催(於、
浅草ビューホテル)。
◆六月二十二日 法華宗青年
会連絡協議会をオンラインに
て開催(幹事、千葉教区青年

会)。
◆六月二十四〜二十五日 令
和三年度全国宗務所長会開催
(於、法華宗宗務院)。
※いずれも新型コロナウイルス
ス感染防止対策を取った上で
東京にて開催。
◆十一月三日 大本山本興寺
虫干会奉修予定。
令和四年

◆三月九日 法華宗教学研究
発表大会開催予定。
※行事については予定を含み
ます。お問い合わせは各御本
山もしくは宗務院(03-5614
3035)まで。
◆三月八日
九日の二日間
にわたり、京都・総本山妙満
寺において、第七十六次定期
宗務事業報告及び決算、令和
三年度事業計画及び予算案が
承認された。
また、任期満了に伴う総長
選任が行われ河野時巧宗務総
長が満場一致で再任し、新内
局を発足した。
◆四月一日 同日付で法華宗
サンフランシスコ仏教会に末
澤崇隆師が第十代布教師とし
て就任。
◆四月九日 千鳥ヶ淵戦没者
慰霊法要。
◆四月十二日 興隆学林専門
学校令和三年度入学式をオン
ラインにて開催。宗学科八名、
宗学研究科五名が入学。
◆六月五〜六日 宗祖日蓮大
聖人御生誕八百年記念法要
(於、大本山本興寺)。
◆六月十六〜十七日 第
七十六次定期宗会開催(於、
浅草ビューホテル)。
◆六月二十二日 法華宗青年
会連絡協議会をオンラインに
て開催(幹事、千葉教区青年

◆六月十八日、オンラインに
おいて第一回東部・西部教区
合同布教講習会が開催された。
布教部長・小川正展師、特命
布教師・桑村信慶師、藤本智
成師、吉本乘明師、川崎英真師、
吉本栄昶師を講師に迎え、「コ
ロナ禍におけるお盆の布教活
動」と題する講義が行われた。
(多門正崇)

◆二月三日、
総本山本成
寺(新潟県三条市)で「節分
大祈願会」が、本成寺貫首・
門谷日悠猥下導師により厳修
された。今年は、新型コロナナ
ウイルス感染防止対策のため、
恒例の鬼踊りや豆まきなどは、
規模を縮小しての開催となっ
た。
◆三月九日、第三百五十五次定
時宗会が宗務院にて開催され
た。
◆五月十二日、霊跡別院蓮着
寺(静岡県伊東市)にて「伊
豆法難会」が、中野日仁山主
導師により厳修された。新型
コロナウイルス感染防止対策
のため、規模を縮小し、法要
が営まれた。
◆五月十三日〜六月二十一日
までの四十日間、「法華宗学林」
が新型コロナウイルス感染防
止対策のため、オンライン開
催となった。
◆五月二十一日、布教研究所
所員会がオンラインで開催さ
れた。
◆六月九日、宝塔通信員研修
会がオンラインにて開催され
た。
◆六月十九日〜二十一日の三
日間、総本山本成寺にて門谷
日悠猥下導師により南無日蓮
大聖人御降誕800年慶讃大
法要が厳修された。
◆六月二十六日〜二十七日、
別院巢鴨本妙寺において法華

法華宗(陣門流)

◆三月十六
日、総本山
本隆寺に於いて、上田日猥
下導師のもと日蓮大聖人御
降誕八〇〇年慶讃法要を厳修。
又、青年会会員・檀信徒有志
による法華経一部八巻の写経
を二部奉納。
◆四月五日〜二十四日、本隆
寺に於いて、春季学林開講。
◆四月十一日〜十三日、本隆
寺に於いて、春季大法会厳修。
◆五月二十七日、本隆寺に於
いて、研修会開催。
◆六月三日、第三教区主催教
区研修会開催。
◆六月二十七日、第二教区主
催 檀信徒研修会開催。
◆八月十六日、本隆寺に於い
て、孟蘭盆施餓鬼法要厳修。
◆八月二十五日〜二十九日、
各種講習会、及び北海道支学
林をオンラインにて開催。
◆九月二十六日、本隆寺に於
いて、秋季彼岸法要厳修。

宗三派統合協議会・統合学院
(前期) が開催された。「大乘
仏教とは何か ―大乘の心と
その特色について―」と題し
て、両日学林教授・宗学研究
所研究員の竹内正祥先生が講
壇に立たれ、各宗門の学生に
講義を行った。
◆七月四日、雅楽練習会がオ
ンラインで開催された。
(佐古弘純)

◆三月十六
日、総本山
本隆寺に於いて、上田日猥
下導師のもと日蓮大聖人御
降誕八〇〇年慶讃法要を厳修。
又、青年会会員・檀信徒有志
による法華経一部八巻の写経
を二部奉納。
◆四月五日〜二十四日、本隆
寺に於いて、春季学林開講。
◆四月十一日〜十三日、本隆
寺に於いて、春季大法会厳修。
◆五月二十七日、本隆寺に於
いて、研修会開催。
◆六月三日、第三教区主催教
区研修会開催。
◆六月二十七日、第二教区主
催 檀信徒研修会開催。
◆八月十六日、本隆寺に於い
て、孟蘭盆施餓鬼法要厳修。
◆八月二十五日〜二十九日、
各種講習会、及び北海道支学
林をオンラインにて開催。
◆九月二十六日、本隆寺に於
いて、秋季彼岸法要厳修。

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

法華宗(真門流)

◆三月十六
日、総本山
本隆寺に於いて、上田日猥
下導師のもと日蓮大聖人御
降誕八〇〇年慶讃法要を厳修。
又、青年会会員・檀信徒有志
による法華経一部八巻の写経
を二部奉納。
◆四月五日〜二十四日、本隆
寺に於いて、春季学林開講。
◆四月十一日〜十三日、本隆
寺に於いて、春季大法会厳修。
◆五月二十七日、本隆寺に於
いて、研修会開催。
◆六月三日、第三教区主催教
区研修会開催。
◆六月二十七日、第二教区主
催 檀信徒研修会開催。
◆八月十六日、本隆寺に於い
て、孟蘭盆施餓鬼法要厳修。
◆八月二十五日〜二十九日、
各種講習会、及び北海道支学
林をオンラインにて開催。
◆九月二十六日、本隆寺に於
いて、秋季彼岸法要厳修。

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

本門法華宗

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

◆二月二十五
日、第一百二
回本門法華宗宗会がキャンパ
スプラザ京都において開催。
◆四月十一日、大本山妙蓮寺
において日蓮大菩薩御生誕
八〇〇年慶讃法要を、大導師
に別所日山管長、脇導師に香
川日憲総長、佐野充照執事長、
白山日但宗会議長、渡邊日恩
学院長として奉修。法要はイ

◆四月二十八日、京都門下連
合会立教開宗会(比叡山定光
院)にて、別所日山猥下が御
講話をされた。
◆本門法華宗学院(渡辺日
恩学院長) 第一百七十六回教
学講習会を三月十一日、第
百七十七回教学講習会を六月
二十四日〜二十五日、卯木講
堂にて開講。
◆機関紙「信行」第九十五号、
布教誌「生きる」第七十六号
を七月一日に発行。
(吉村光敬)

日蓮聖人門下連合会

- 目的
本会は日蓮聖人の理想を実現するた
め、祖廟を中心として門下各派及び
教団並びに地方門下連合会の連絡、
協力、団結を教化することを目的と
する。
- 事業
本会は前条の目的を達成するため、
左の事業を行う。
- 1、祖廟護持の組織強化
- 2、教育事業の提携
- 3、布教の連合強化
- 4、懇談会・研究会・講演会等の
開催
- 5、各種出版物の刊行
- 6、海外布教の提携及び交流
- 7、対外的な各種の運動
- 8、その他
- 加盟団体
日蓮宗 法華宗(本門流)
頭本法華宗 法華宗(陣門流)
本門佛立宗 日蓮本宗
法華宗(真門流) 本門法華宗
国柱会 日本山妙法寺
京都門下連合会